

被災地にとどけ、うたごえは生きる力！

男声合唱団〈昴〉 団長 藤後博巳

本日はご来場いただき心よりお礼申し上げます。

昨年は、創立10周年記念コンサートを、NHKホールで開催させて頂きました。その中で演奏しました組曲「無言館」は、あの残虐な戦争で、画家志望の青年の夢が打ち砕かれた怒りを歌いました。今回のコンサートは、現代に生きる青年もまた、劣悪な雇用、低賃金で未来に希望のもてない苦しみにあえいでおり、こうした青年たちの明日への勇気につながる歌をうたおうと企画いたしました。そんな矢先に、あの巨大地震、大津波、そして原発の重大事故が起きました。いま、国の内外から支援の輪が広がっていますが、私たちにできることは、「うたごえ」の力で、人びとの絆を強めることだと思っております。「うたごえは生きる力。被災地にとどけ！」の思いをこめて、心から歌わせていただきます。

PROFILE

指揮 本並美德 1941年生。日本専売公社に勤務しながら、1961年より関西合唱団に参加。大阪音楽大学サテライト・マスターコース合唱指揮者コース修了。大阪ハイリッヒ・シュッツ合唱団に所属、2回のドイツ公演にも参加。現在、男声合唱団〈昴〉、関西紫金草合唱団、奈良紫金草合唱団、ロシア民謡合唱団コスモス、レインボーコーラス、とよの合唱団の指揮者。ピアノ調律技術者。

テノール／指揮 檀 美知生 早稲田大学合唱団の指揮者として「全国学生のうたごえ」で活躍後、日本IBMに就職しビジネス活動と並行してTERRAを創立。阪神大震災後、活動の拠点として「TERRAホール」を芦屋に設立。檀上さわえ、清水光彦に師事。これまでにテノールリサイタル3回。現在、「TERRA」「昴」指揮者、ソリスト、ボイストレーナー。

ソプラノ 檀上さわえ うたごえ運動の創始者関鑑子の愛弟子として、三池、夕張闘争や、平和運動、婦人運動のなかで歌声を届けてきた。現在、東京を拠点に全国の合唱団や青年運動などで、声楽指導者として活躍。

ピアノ 近藤 静 ウィーン市立音楽院ピアノ演奏科卒業。ディプロム取得。これまでに金澤奈津子、金澤益孝、イェルク・デームスらに師事。2003年滋賀フィガロホールでリサイタル、2004年いずみホールにてベートーヴェンのピアノ協奏曲〈皇帝〉を、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2006年フェニックスホールにてリサイタル。音楽関係の通訳者としても活躍。2005年より「昴」ピアノ担当。